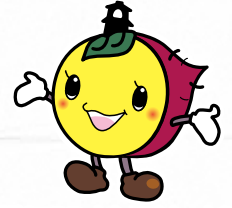




# かわごえ

# 議会だより



川越市マスコットキャラクター ときも

グリーンツーリズムの拠点となる伊佐沼周辺



令和元年  
第3回定例会

## 令和元年度一般会計補正予算を可決

川越線指扇・南古谷間市道0033号線歩行者用隧道新設工事の施行に関する協定を可決

### 定例会の経過

<6月>

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| 4日 議案13件上程 報告4件<br>2020年東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会設置 | 18日 一般質問 人事案件2件<br>議員提出議案1件 採決      |
| 7日 議案質疑   | 19日 4常任委員会                          |
| 12日 一般質問  | 21日 特別委員会                           |
| 13日 一般質問  | 26日 請願1件 議案13件<br>人事案件4件 選挙1件<br>採決 |
| 14日 一般質問  |                                     |
| 17日 一般質問  |                                     |

### 目次

市長提出議案 .....	(2)
議決結果一覧表 .....	(3)
議案質疑 .....	(4)~(6)
討 論 .....	(6)
一 般 質 問 .....	(7)~(11)
議 会 情 報 .....	(11)~(12)

## 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

### ○改正の趣旨

災害弔慰金の支給等に関する法律および災害弔慰金の支給等に関する法律施行令の一部改正に伴い、川越市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正しようとするものです。

### ○改正の内容

- (1)災害援護資金の貸し付けの利率について、保証人を立てる場合は貸し付けの利率を無利子とし、保証人を立てない場合は貸し付けの利率を年1%としようとするものです。
- (2)災害援護資金の償還方法について、月賦償還を追加しようとするものです。
- (3)その他所要の規定の整備をしようとするものです。

### ○施行期日

公布の日としようとするものです。

## 川越線指扇・南古谷間市道0033号線 歩行者用<sup>すいどう</sup>隧道新設工事の施行に関する協定

- 協定の目的 川越線指扇・南古谷間市道0033号線歩行者用隧道新設工事
- 工事場所 川越市大字古谷本郷下組地内
- 工事対象面積 64.86㎡
- 構造 鉄筋コンクリート製ボックスカルバート  
(内径 幅2.5m×高さ2.65m)
- 協定の金額 492,193,000円
- 協定の相手方 さいたま市大宮区錦町434番地4 東日本旅客鉄道株式会社
- 協定の期間 本協定締結の日から令和4年3月31日まで
- 施設の概要 延長 16.7m  
幅員 3.1mから9.7m

## 一般会計補正予算

補正予算額 6億8110万9千円  
(補正後予算額 1122億3110万9千円)

### 【主な内容】

#### ○プレミアム付商品券事業（事業費の追加）

10月のプレミアム付商品券事業の実施に向け、必要な経費を追加計上します。

#### ○低所得者に対する介護保険料の軽減強化

消費税率引き上げを踏まえ、65歳以上の介護保険



## 市長提出議案

19件の市長提出議案を審議しました。各議案への質疑については、4～6ページを、討論は、6ページをご覧ください。採決の結果は3ページの議決結果一覧表をご覧ください。

## 市税条例の一部改正

### ○改正の趣旨

地方税法の一部改正に伴い、川越市税条例の一部を改正しようとするものです。

### ○改正の内容

- (1)個人市民税について、児童扶養手当の支給を受けており、前年の合計所得金額が135万円以下である、婚姻によらないで生まれた子を持つひとり親に対し、個人市民税を非課税とするものです。
- (2)軽自動車税について、種別割においてグリーン化特例に係る軽課の適用期限を2年間延長するとともに、令和3年度および令和4年度に新規登録を受けた自家用乗用軽自動車については、電気自動車等に関し適用すること、また、環境性能割において令和元年10月1日から令和2年9月30日までの間に取得した軽自動車について、税率を1%軽減することとしようとするものです。
- (3)その他所要の規定の整備をしようとするものです。

### ○施行期日

一部を除き、令和元年10月1日としようとするものです。

被保険者のうち低所得者の保険料負担のさらなる軽減を図ります。

#### ○未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金

消費税率引き上げを踏まえ、子どもの貧困に対応するため、臨時・特別の措置として児童扶養手当の受給者のうち、未婚のひとり親に対して給付を行います。

#### ○グリーンツーリズム推進協議会の運営支援

農業者、宿泊業、飲食業など、さまざまな関係者を構成員とする「蔵inガルテン川越グリーンツーリズム推進協議会」の運営を支援し、農業の振興と川越観光の広域化・滞在時間延長を目指します。

## 議案議決結果一覧表

## ●全員一致で可決した議案

議案番号	議案名	議案番号	議案名
同意 3	農業委員会委員の任命につき同意を求めると 〈矢部操氏〉	議案 51	川越市選挙長等の費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
同意 4	農業委員会委員の任命につき同意を求めると 〈今野英子氏〉	議案 52	川越線指扇・南古谷間市道0033号線歩行者用隧道新設工事の施行に関する協定
議員提出議案 3	川越市議会会議規則の一部を改正する規則	議案 54	令和元年度川越市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
議案 42	川越市税条例の一部を改正する条例	同意 5	監査委員の選任につき同意を求めると 〈山木綾子氏〉
議案 43	川越市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	同意 6	監査委員の選任につき同意を求めると 〈大泉一夫氏〉
議案 44	川越市災害援護特別資金貸付基金条例の一部を改正する条例	同意 7	固定資産評価員の選任につき同意を求めると 〈山田幹夫氏〉
議案 46	川越市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例	意見 1	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めると 〈島田光子氏〉
議案 47	川越市建築基準法関係手数料条例の一部を改正する条例		

\* 議長は採決に加わっておりません。

\* 同意3、同意4、同意5、同意6は、議案に関する議員1人は、採決に加わっておりません。

## ●賛否が分かれた議案

○……賛成 ×……反対 △……退席

議案番号	議案名	議決結果	会派等の賛否								
			自由民主党	公明党	日本共産党	清令会	川越築フォーズ	政晴会	無会派		
			12人	7人	5人	3人	3人	3人	無所属 1人	無所属 1人	無所属 1人
請願 1	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書	不採択	×	×	○	×	○	×	△	×	×
議案 45	川越市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案 48	川越市長期優良住宅の普及の促進に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案 49	川越市都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案 50	川越市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議案 53	令和元年度川越市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○

\* 議長は採決に加わっておりません。

## 2020年東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会を設置

2020年に東京オリンピック・パラリンピック競技大会のゴルフ競技が本市にある霞ヶ関カンツリー倶楽部で開催が予定されており、それに関わる準備等を効果的かつ着実に推進するとともに、同大会の開催を契機とした本市のさらなる活性化を図るため、6月4日、2020年東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会を設置しました。

6月21日に委員会を開催し、正副委員長の互選を行いました。委員の構成は次のとおりです。

委員長	小野澤 康 弘	副委員長	吉 野 郁 恵
委員	伊 藤 正 子	委員	明ヶ戸 亮 太
委員	吉 敷 賢一郎	委員	柿 田 有 一
委員	桐 野 忠	委員	近 藤 芳 宏
委員	岸 啓 祐	委員	山 木 綾 子



Photo by Koji Aoki/AFL.O

# 本会議における 議案質疑

【質疑をした会派名】

今定例会では延べ12名の議員が質疑を行いました。

市が提出した議案の内容、提案の理由等について、疑問点や不明な点を明らかにするために、行います。

こちらには、それぞれの議案に対する質疑の一部を要約し、掲載しています。

## 議案第42号 市税条例の一部改正

【無所属(日本共産党)】

☑ひとり親が増えている。日々の生活で負担が大きいため、児童扶養手当の支給を受け、前年の合計所得金額が135万円以下、婚姻によらず生まれた子を持つひとり親に、個人市民税を非課税とする措置を講ずるもの。

☑子どもの貧困に対応するため、児童扶養手当の支給を受け、前年の合計所得金額が135万円以下、婚姻によらず生まれた子を持つひとり親に、個人市民税を非課税とする措置を講ずるもの。

☑改正の趣旨を伺う。

☑未婚のひとり親は、一般子育て世帯と比べ経済的に厳しい状況にあり、

ないで生まれた子を持つひとり親に対するさらなる税制上の対応の要否等について、令和2年度税制改正において検討し、結論を得るとされており、今後も注視していきたい。

☑消費増税に合わせ軽自動車税環境性能割の税率が1年間1%軽減される。それによる約2800万円の市税減収分は全

## 議案第43号

### 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

【公明党(日本共産党)】

☑改正の経緯はどのようになっているか。

☑災害弔慰金の支給等に関する法律等が改正され、災害援護資金の貸付利率を市町村が独自に設定できるようにしたこと、償還方法に月賦償還が加えられたこと、借入れの保証人の要否を市町村の判断に委ねられたことなどを受け、本市の条例を改正しようとするものである。

☑このような貸付利率設定とした理由は何か。

☑災害救助法が適用された自然災害により、負傷

または住居などに被害を受けた世帯主のうち、一定の所得限度額に満たない人に対して、生活の立て直しのための資金を貸し付ける。貸付限度額は350万円、償還期間は3年の据え置き期間を含め10年とされている。

☑貸し付けを受けるための所得要件とは何か伺う。

## 議案第45号

### 介護保険条例の一部改正

【日本共産党】

☑負担軽減となる対象者の状況を伺う。

☑対象者数は、2万4425人である。また、1人当たりの年間軽減額は、第一段階、第二段階は7300円、第三段階は1500円である。

☑第7期の保険料は今後どう考えているのか。

☑国が今回実施する保険料軽減は、消費税率引き上げによる財源を充てるもので、令和2年度以降さらに軽減を行うため、今後、国の動向に注視し、



**議案第51号**  
**選挙長等の費用弁償に関する条例の一部改正**  
 【政晴会】

問投票日当日の投票立会人と期日前の投票立会人で日当に当たる費用弁償が大きく異なり、期日前の投票立会人は時間単価では最低賃金も下回る。この現状を改善するために人手を増やす、または費用弁償を増額するなど改善策が必要と考えるが、市の考えを伺いたい。

いて、隧道の機能を確保した整備をすることを、協議の中で確認しているところである。

事業者と協議している。………  
 問通学時間帯の通行量は、5月30日実施の調査で、7時から9時の登校時間の通過交通量は、乗用車971台、児童98人、中学生6人、また、15時から17時の下校時間は、乗用車518台、児童46人、中学生0人であった。

**議案第53号**  
**令和元年度一般会計補正予算**  
 【無所属】(公明党)【日本共産党】

問消費税率引き上げの影響を緩和するためのプレミアム付商品券事業の概要について伺う。  
 答本年度の住民税が非課税である低所得者と平成28年4月2日以降に生まれた子が属する世帯の世帯主が購入でき、限度額は2万5千円、プレミアム率は25%となる。5千円単位での販売を予定し、使用期間は本年10月1日から令和2年3月6日までを予定している。

問プレミアム付商品券事業によって予想される効果は。  
 答消費税率引き上げが家計に大きく影響する低所得者や子育て世帯の生活の支えになることはもちろん、事業者にとっても消費税率引き上げに伴う影響緩和につながり、市内経済の支えにもなるものと考えられる。

問プレミアム付商品券事業の今後の展望についてどのように考えるか。  
 答プレミアム付商品券事業は地域経済活性化につながるものと考えられるが、プレミアム相当額や印刷、販売に係る経費など市の財政負担も少なからず生じることから、財政状況等を勘案しつつ、商工会議所等の関係団体の意見も聴きながら、商店街の振興や活性化の施策を推進していきたい。

**議案第52号**  
**川越線指扇・南古谷間市道0033号線歩行者用隧道新設工事の施行に関する協定**  
 【公明党】(川越政策フォーラム)【日本共産党】

問JR東日本の事業費を市が認めた根拠理由は。  
 答平成29年度に詳細設計に関する協定をJR東日本と締結し、その内容の説明を受け確認している。また、類似の工事として、JR日光線で実施した同じ施工方法による工事について確認している。

問一般的に鉄道を横断する方法として地下通路と横断歩道橋が考えられる。歩道橋は線路の位置等により、地上約10メートル以上の位置になり、利便性を損なう方法と考え、歩行者用隧道を新設することとした。

問今後、荒川の堤防工事の際に隧道は影響ないか。  
 答JR川越線の改修において、隧道の機能を確保した整備をすることを、協議の中で確認しているところである。

問歩行者用通路として隧道以外に検討したのか。

問工事スケジュールは。  
 答協定締結後、鉄道施設の防護、移設を実施する。その後、ボックスカルバートの推進に関わる作業を令和3年5月まで行い、付帯工を実施し、令和3年12月までに鉄道設備の復元等を行う予定である。

問工事の際の騒音や振動等の対策はどうか。  
 答施工条件から多くが夜間作業となるため、騒音規制法や振動規制法および埼玉県環境保全条例等に基づき、関係法令を遵守した施工について鉄道事業者と協議している。………

問市道0033号線の通学路の交通安全対策は。  
 答平成26年度から、ガードレールにより歩道と車道の分離を進めて、全体で約680メートルの整備が完成した。今後、国道16号までの区間の整備を進めていきたい。

問9月下旬の土日祝日に公民館等で販売を行うとともに、10月以降も市内各所にある郵便局での販売を予定している。釣り銭を出せないことから、少額の買い物にも使いやすい500円券とするなどの工夫を予定している。

策の一つとして活用する  
など検討していきたい。  
………

**関消費税率引き上げに  
関連する事業はどうなっ  
ているか。**

**関介護保険事業特別会計  
への繰出金、未婚の児童  
扶養手当受給者に対する  
臨時・特別給付金、プレ  
ミアム付商品券事業で、  
総額5億4932万7千  
円を計上している。**

**関グリーンツーリズム推  
進は今後どのような枠組  
みで事業を進めるのか。**

# 討 論

今定例会最終日に、次  
のような討論が行われま  
した。

## 請 願 第 1 号

賛 成

**【日本共産党】**

国は景気が緩やかに回  
復しているというが、8  
%増税や物価上昇を除く  
と家計消費や労働者の賃  
金はマイナスに。雇用が

**関グリーンツーリズムの  
推進について、農業や観  
光の振興に加え、地域活  
性化や魅力あるまちづく  
りに生かしていくために  
も、さらに幅広い分野で  
の連携を図って進めたい。**

**関待機児童の状況は。**

**関平成31年4月1日現在  
の待機児童数は公表に向  
けた作業を進めているが、  
民間保育所等の整備等に  
より、利用保留児童数が  
減少しており、待機児童  
数も減少を見込んでいる。**

らに壊す。よって10月か  
らの消費税増税中止を国  
に求めるべきである。

反 対

**【自由民主党】**

民主党・自民党・公明  
党の三党合意により、消  
費税率を2014年に8  
%、2015年には10%  
に引き上げる法案が提出  
され可決成立した。その  
後、8%に引き上げるも、  
経済状況を勘案しながら  
税率10%への引き上げは  
延期とされてきた状況で  
ある。少子高齢化現象に  
より現役世代の負担が高  
まる中、特定の世代に負  
担を集中させることなく  
国民全体で広く負担して  
いく消費税こそが、高齢  
化社会における社会保障  
の財源にふさわしいと考  
える。8%への引き上げ  
の際の反省点を踏まえ、  
消費税率引き上げに伴う  
子育て支援施策や高齢者  
福祉、低所得者対策等、  
多くの支援策を打ち出し  
ながら、国の財政健全化  
にも寄与できる10%への  
引き上げは、国家の将来

を見据えると大変重要な  
施策と考える。

故に、消費税率10%へ  
の引き上げには賛成のた  
め、請願第1号に対して  
反対する。

## 議 案 第 45 号

反 対

**【日本共産党】**

消費税10%への増税が  
前提であり、保険料軽減  
の財源としては、消費税  
増税分が充てられる。  
消費税8%へ増税後、  
市民生活は厳しく、さら  
なる消費増税で生活は成  
り立たなくなるのは明ら  
かである。消費税は低所  
得者ほど負担率が高くな  
るため、低所得者対策と  
して介護保険料の軽減を  
行うのであれば消費税を  
財源とするのは不適切で  
あり、そもそも消費税を  
上げるべきではない。

また、本条例改正によ  
る保険料の軽減は、令和  
2年度までと期限が定め  
られているが、低所得者  
対策というのであれば、

期限を設けるべきではな  
い。以上の点から、本議  
案に反対である。

## 議 案 第 53 号

反 対

**【日本共産党】**

消費税増税を準備する  
予算。補正予算6億8千  
万円のうち5億5千万円  
が消費税増税に関連し、  
財源も増税分を見込んだ  
国のお金が充てられる。  
プレミアム付商品券は  
非課税世帯と子育て世代  
に限定され、事業者の参  
加は消極的で使える店舗  
が増える見通しも立たな  
い。消費税増税は将来に  
わたって生活の負担とな  
り、ポイント還元や商品  
券で増税分は賄えない。  
困窮者は消費税で苦し  
むため、臨時給付や負担  
軽減の財源を消費税とす  
るのは不適切。介護保険  
料の軽減は期限があり、  
将来の負担を補えない。

景気が悪化する状況で  
増税を強行すれば経済に  
深刻なダメージを与える。

賛 成

**【公明党】**

民主党政権時に三党合  
意修正した社会保障と税  
の一体改革関連法案で、  
消費税を段階的に8%、  
10%へ引き上げることと  
した。この合意の根幹を  
なすのは、社会保障の財  
源確保と財政健全化を目  
指すもので、次世代に負  
担を先送りしないことへ  
の理念が込められている。  
しかし、10%の引き上げ  
が2回先送りされてきて  
いる中で、これ以上将来  
への負担を先送りできな  
い。公明党も与党として  
軽減税率導入など各種対  
策に取り組んできた。今  
回の議案は川越市が国の  
対策と歩調を合わせた消  
費税変更時の対策が十分  
反映された補正予算であ  
り、市民に対する措置も  
多く計上されており、市  
の対策を高く評価するも  
のである。







無所属 真美子 6  
ふるさと納税制度について

問 本年6月1日より指定制度が施行された。本市へのふるさと納税は少額にとどまっているが、他の自治体と比較し、状況をどう捉えているか。

答 財政部長 先進自治体は「こどもたちへの食事の宅配」などの事業を分かりやすく説明し、寄附者の共感を呼んでいる。本市はこうした取り組みにさらに工夫の余地がある。

問 汚水に侵入する不明水量の割合を県内平均まで改善できれば、年間2億円以上のコスト削減が見込める。改善に向けて重点的に取り組むべきでは。

答 上下水道局長 汚水の処理施設を管理している埼玉県と協力し、多量の雨天時浸入水が見込まれる地域に重点的に対策を講ずべき地域を絞り込む調査を実施し、その調査の結果を踏まえて、雨天時浸入水を調査し、不明水対策に関する計画を今年度中に策定する予定である。また、老朽管対策などで実施する下水道管の調査なども有効に活用し、有収率の改善に向けて総合的な不明水対策に取り組んでいく。

問 文化財保護行政  
下水事業の有収率



公明党 大泉一夫 8  
共通投票所への変更の考え

問 全国の自治体で、有権者が投票所を選べる共通投票所への変更が行われている。市民の利便性のために本市も変更すべきと考えるが、市の考えは。

答 選挙管理委員会事務局長 共通投票所については、大規模商業施設等の人が集まる利便性の高い場所に設置することで、投票しやすい環境が整備され、投票率向上に一定

問 今後、ホテル開業や増形産業団地整備等で送迎バス等のさらなる増加が予想される。川越駅西口周辺の中長期的な送迎バス対策への市の考えは。

答 都市計画部長 送迎バスは、特定の企業の従業員や学校の児童・生徒の送迎のため、運行されているものであり、本来は、乗降場の確保をはじめと

問 川越駅西口のバス事情



自由民主党 海沼秀幸 10  
防災士の有効活用を

問 防災・減災の知識があり、訓練等を受けている防災士が本市には、215名いる。自主防災組織の支援等で活用することについて市の考えを問う。

答 危機管理監 大規模災害時には、行政だけの対応には限界があるので、防災士などに地域の自主防災活動に参加してもらい、地域の助け合いである共助の取り組みを高める。

問 中福交差点は、通学路にもなっているが、大雨の時は、雨水が湖のような状態になる。今後どのように対応していくのか。

答 建設部長 県道川越所沢線の中福交差点付近が大雨時に冠水していることは認識しているが、当該箇所の雨水対策については川越市道のみでの対応は難しいことから、県道を管理する川越県土整



政晴会 樋口直喜 7  
下水道事業のコスト削減を



自由民主党 栗原瑞治 9  
川越駅西口周辺のバス事情



公明党 中村文明 11  
中福交差点の今後の対応は







公明党 嶋田弘二 12  
障がい者施設整備について

**問**医療的ケアを必要とする重度障がい者（児）の看護は、家族の心身の負担が大きい。生活介護施設の整備が必要と考えるが、市の考えを伺う。

**答**福祉部長 新たに障害福祉サービスを開始しようとする事業者や既存の事業者に対し、本市での生活介護施設の必要性や補助制度等についての説明会を実施するとともに、

施設整備を呼びかけるチラシを作成し、障害福祉

関係する事業者のみならず、医療や介護等に関係する事業者にも配布し、障害者の利用する生活介護施設等の開設の検討を呼び掛けている。今後、こうした取り組みを実施し、施設整備の促進に努めていきたい。

**問**保育園幼稚園通園環境  
**問**障がい者の施設整備



政晴会 明ヶ戸亮太 13  
ICTに若手職員の参画を

**問**ICTを活用するためにはテックに対するリテラシーが重要だが、次期情報化推進プラン策定に当たり、若手職員を参画させるべきではないか。

**答**総務部長 本市情報化施策を取り巻く外部環境は、本推進プランの策定時と比べ、大きく変化しており、新たな施策を検討する必要があると認識している。

次期推進プランの策定に当たっては、若手主体のワーキンググループを作るなど、全庁を通じて、より広い世代からの意見や提案を求めていく。また、今後適切に対応していくため、情報分野に明るい職員を増やすことが重要であるので、人材の育成にも取り組んでいく。

**問**ICT利活用  
**問**避難場所案内の更新



公明党 田畑たき子 14  
児童虐待防止の取り組み

**問**各種の子育て講座等に参加できない保護者のために、DVDの配布やインターネットの動画を活用した周知をすることは可能か伺う。

**答**子ども未来部長 講座等について、定員があるものや保護者の都合などから希望する講座等に参加することができないこともあるかと思われる。現状では、著作権の問題

や、講座以外での視聴では効果が得にくくなることから考えられることから、DVDやインターネットによる開催日以降の視聴等の対応は行っていない。

しかしながら、他県では動画配信をしている例もあるため、今後、研究していきたいと考えている。

**問**食品ロスの削減  
**問**児童虐待防止の取組



無所属 伊藤正子 15  
その人らしく生きるために

**問**JR的場・笠幡駅のインターホンによる遠隔操作システム導入により、利用に支障を来しているが、今後市として何ができるのか、伺う。

**答**都市計画部長 JR川越線整備促進協議会の構成市と引き続き協議の上、駅構内の安全・安心な環境づくりについて、今年度の要望活動の内容に加えらるよう調整してい

や、講座以外での視聴では効果が得にくくなることから考えられることから、DVDやインターネットによる開催日以降の視聴等の対応は行っていない。

しかしながら、他県では動画配信をしている例もあるため、今後、研究していきたいと考えている。

**問**食品ロスの削減  
**問**児童虐待防止の取組



清令会 小野澤康弘 16  
スクールロイヤーの導入

**問**学校現場のさまざまな問題に対し、法的観点から解決に向けて支援を行う専門的な弁護士によるスクールロイヤーの導入について見解を伺う。

**答**教育長 近年、いじめ、不登校、生徒指導上の課題等に対し、多くの時間を費やしている状況がある。多様化・複雑化する学校問題に対応できる体制を整えること、チーム

としての学校の考え方に立ち、法律の専門家の観点から学校をサポートする必要がありと考える。教育の質を向上させ、子どもたちが安心して学校生活を送れるように、また、教員の負担軽減のため、今後必要となる制度であると考えるので、導入に向けて検討していく。

**問**歯科口腔対策の推進  
**問**学校教育の向上



公明党 近藤芳宏 17  
課題解決に民間資金活用を

**問**ソーシャル・インパクト・ボンドを含めた官民連携の新しい手法に対して、スピード感を持って取り組むことについてどう考えるか。

**答**市長 今後の少子高齢化・人口減少社会におけるさまざまな行政課題には、既存の手法を踏襲するだけでは適切に対応できないこともあると思う。既成概念にとらわれず、

新しい手法を開発できる人材の育成や民間活力・発想を取り入れることがますます重要になってくると思われる。新しい手法には、さまざまなリスクや課題もあると思うが、スピード感を持って取り組んでいく姿勢が大事であると考える。

**問**予防的な投資  
**問**健康経営の取り組み  
**問**SIB





自由民主党 吉敷 賢一郎 18  
**地域通訳案内士の導入を！**

**問**通訳士法の改正により、地域通訳案内士制度が全国で導入可能となった。川越観光の魅力向上につながると思うが、制度導入への市の考えは。

**答**産業観光部長 地域通訳案内士等の外国語ガイドを導入した場合、観光客の満足度向上とともに、本市の魅力向上に寄与するものと考えている。また、観光消費の喚起、向上が



政策フォーラム 高橋 剛 19  
**プラスチックごみの海洋流出防止**

**問**プラスチックごみの海洋流出による環境、生態系への影響は深刻である。海洋に流出するプラスチックごみの抑制・防止について市の考えを伺う。

**答**環境部長 河川浄化団体による清掃活動、自治会等の協力による年2回のごみゼロ運動の実施、環境美化活動を行う団体の支援等により、環境美化に努めており、活動の



日本共産党 柿田 有一 20  
**寄り添い受け止める支援を**

**問**不安定な雇用や自助を強調する国の政策により孤立を生みやすい社会状況の中、ひきこもりへどのような対応が必要か。

**答**保健医療部長 ひきこもりは、早期に相談先につなげることが重要であり、それにより、家族の心労を軽減できるとともに、本人の回復に効果のある支援ができると考えることから、相談しやすい



日本共産党 今野 英子 21  
**市民や事業者への支援策を**

**問**消費税10%増税は市民や低所得者、事業者へ大きな影響がある。こうした人々たちを支援する施策を実施するべきだと考えるが、市長の見解を伺う。

**答**市長 本市としては、消費税率引き上げへの対応として実施するプレミアム付商品券事業や未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金の給付等に着実に取り組



日本共産党 池浜 あけみ 22  
**その人らしい介護へ**

**問**家族で複数の問題を抱えることもあるが、窓口は別々である。複数の課題を抱えている人に適切な対応をするための窓口間連携の取り組みは。

**答**福祉部長 福祉行政については、住民の福祉向上を図るために、部内職員を対象とした研修会を毎月実施している。この目的は、部内各所属の業務を理解し、他部署が所



日本共産党 長田 雅基 23  
**少人数学級を増やすべき**

**問**一人一人の子どもたちに寄り添う教育環境のため、少人数学級増加につながるオールマイティーチャーターを拡充すべきと考えるが、教育長の考えは。

**答**教育長 近年の社会の急激な変化に伴い、学校を取り巻く環境も大きく変化する中で、各学校ではこれまで以上にさまざまな課題を抱えている。従って、各学校の課題に



日本共産党 川口 知子 24  
子どもの居場所づくりを

**問**子どもの貧困対策の一環として、子ども食堂や学習支援等の子どもの居場所づくりについて、市はどのように取り組んでいくのか伺う。

**答**子ども未来部長 子どもへの生活に関する実態調査では、子どもが求めている居場所として、静かに勉強ができる場所や夕ご飯をみんなで食べられる場所などが挙げられて



自由民主党 吉野 郁恵 25  
広告掲載で財源確保を！

**問**オンラインピックを控え、本市の広告媒体としての価値はますます上がっていきと考えられる。より戦略的に広告事業に当たるべきと考えるがどうか。

**答**総合政策部長 令和2年に市内で開催されるオリンピックのゴルフ競技や、令和4年の市制施行100周年といった機会を活用して本市の魅力を国内外に発信することは、



政 晴 会 川口 啓介 26  
投票所増設の考えは

**問**高齢化が進み、過大投票区の解消が求められる中、期日前投票所を含め、投票所の増設の必要があると考えますが、選挙管理委員会の考えは。

**答**選挙管理委員会事務局 長 投票所や期日前投票所の増設には、投票所となる条件を備えた施設の確保やネットワークシステムの構築などの技術的な問題等の課題があるが、



公 明 党 小ノ澤 哲也 27  
特別教室にもエアコンを！

**問**小中学校の普通教室はエアコンが設置されたが、毎日使用する音楽室などの特別教室や体育館にも必要と考える。エアコン設置に対する市の考えは。

**答**教育総務部長 小中学校の普通教室へのエアコン設置については、平成28年度から平成30年度にかけて設置が完了した。今後、特別教室へのエアコン設置については、



政策フォーラム 山木 綾子 28  
市独自の被災者支援制度を

**問**国や県にもさまざまな支援制度があるが、災害の規模や状況により、支援を受けられない場合が多い。市独自の支援制度を設立してはどうか？

**答**市長 本市では、川越市災害弔慰金の支給等に関する条例の他、独自に川越市災害援護特別資金貸付基金条例や川越市災害見舞金等支給要綱などを定めている。

# 議会情報

## 議員提出議案

▼川越市議会会議規則の一部を改正する規則  
— 原案可決 —

今回の改正は、現在定めている川越市議会災害対策支援本部に関する運営および災害発生時の議員の活動指針等について、協議または調整するため、新たな協議の場として災



害対策支援会議を設けようとすることに伴い規則の一部を改正しようとするものです。

◎男女共同参画の推進  
◎その後の江川の対策  
◎教育委員会の諸課題

### 広報紙編集委員会

広報紙編集委員会では、議会だよりの編集に関し、協議を行います。

- 委員長 小林 薫
- 副委員長 海沼 秀幸
- 委員 明ヶ戸亮太
- 委員 今野 英子
- 委員 近藤 芳宏
- 委員 中原 秀文
- 委員 高橋 剛

### 図書室委員会

図書室委員会では、議会図書室の管理および運営に関し、協議を行います。

- 委員長 樋口 直喜
- 副委員長 長田 雅基
- 委員 糸 真美子
- 委員 須賀 昭夫
- 委員 嶋田 弘二
- 委員 高橋 剛
- 委員 矢部 節

### 常任委員会

各常任委員会の正副委員長が次のとおり互選されました。

- 総務財政常任 委員長 吉野 郁恵  
副委員長 田畑たき子
- 文化教育常任 委員長 吉敷賢一郎  
副委員長 栗原 瑞治
- 保健福祉常任 委員長 小ノ澤哲也  
副委員長 池浜あけみ
- 産業建設常任 委員長 近藤 芳宏  
副委員長 明ヶ戸亮太

### 災害対策支援会議

災害対策支援会議では、災害対策支援本部の運営および災害発生時の議員の活動指針等に関し、協議または調整を行います。

- 委員長 小野澤康弘
- 副委員長 山木 綾子
- 委員 川口 啓介
- 委員 吉野 郁恵
- 委員 川口 知子
- 委員 大泉 一夫
- 委員 片野 広隆
- 委員 三上喜久蔵

※この会議は、議長、副議長および各会派の代表者で構成されています。

### 議員倫理条例策定会議

議員倫理条例策定会議では、議員の倫理に関する事項を定める条例の策定に関し、協議を行います。

- 委員長 大泉 一夫
- 副委員長 川口 知子
- 委員 川口 啓介
- 委員 吉野 郁恵
- 委員 片野 広隆
- 委員 山木 綾子
- 委員 小野澤康弘
- 委員 三上喜久蔵

※この会議は、議長、副議長および各会派の代表者で構成されています。

### 政務活動費経理責任者会議

政務活動費経理責任者会議では、政務活動費の適正な使途に関し、協議を行います。

- 座長 片野 広隆
- 糸 真美子 樋口 直喜
- 池浜あけみ 栗原 瑞治
- 中村 文明 中原 秀文
- 山木 綾子 三上喜久蔵

※この会議は、議長、副議長および各会派の経理責任者で構成されています。

### 今定例会の傍聴人数

令和元年川越市議会第3回定例会  
合計48名の方が傍聴されました。

開会日	7名	一般質問③	2名
議案質疑	3名	一般質問④	12名
一般質問①	10名	一般質問⑤	3名
一般質問②	7名	最終日	4名

次回もお待ちしております

### 請願第1号

国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書 —不採択—

提出者

川越市小仙波町3-15-5  
消費税の廃止を求める川越連絡会 会長 下田明成 ほか10団体

点字版および音声版の議会だよりを発行しています。  
送付を希望する方は、議会事務局(049-224-6067)までご連絡ください。

### 本会議の様子は、議場で傍聴するほか、下記によりご覧いただけます

- インターネット中継(ライブ、録画)  
…川越市議会ホームページ
- 今定例会の会議録(8月下旬頃から)  
…ホームページ、図書館等



発行 川越市議会  
編集 川越市議会広報紙  
編集委員会  
電話 049-224-6067



新しい広報紙編集委員です

(小林 薫)

今年、4月の改選で、第25期市議会議員が決まりました。改選後初の第3回定例会の内容をお知らせします。一般質問、議案質疑、討論を活発に論じた議会となりました。今後も、分かりやすい紙面を作成してまいります。どうぞご愛読、よろしくお願い申し上げます。

### 編集後記

この印刷物は、グリーン購入法に適合する紙を使用し、印刷用の紙へ、リサイクルできます。

